

保証規定(持ち込み修理)

取扱説明書に従い、正しく使用されたにもかかわらず、製品が故障した場合、下記規定に従って保証致します。お買上後10日間以内の初期不良を除き、持込修理となりますから、製品受取後すぐに動作確認及び付属物が揃っているか、ご確認下さい。

保証書: 本取扱説明書と、お買上時の領収書又は納品書の両方が、保証書となります。修理等をご依頼の際には、両方の書類のコピーをご提示下さい。ご提示が無い時は保証致しかねますので、関係書類を大切に保管して下さい。

保証期間: お買上後1年間。修理又は交換後も保証期間は最初のお買上後1年間とします。お買上後10日以内に、判明した初期不良の場合は、当社にて商品を引取り、修理後お客様に返送しますので、お客様相談室にご連絡下さい。

保証内容: 故障・不具合の原因が、製品の不良と判断された場合は、修理又は同等の代替品と交換させていただきますが、それ以上の責は負いかねます。保証期間後に故障が発生し、修理不可能と判断された場合、ご希望により同等の製品を特別価格で提供させて頂く事もあります。

持込修理: 修理ご希望の場合は、まず当社お客様相談室にご相談下さい。初期不良期間を除き、保証期間内であっても、商品をお客様ご自身で当社へお持ち込み頂くか、お客様のご手配で当社へお送り頂く、持込修理です。修理後のお客様への返送は、保証期間内の場合は、当社にて手配いたしますが、故障や不具合でなかったり、その原因が誤った取り扱い等、お客様の責となる場合は、修理費及び送料を着払いにて返送させていただきますのでご了承下さい。又当社の了承なしに、製品を着払いで送られた場合は、受取をお断りしますのでご了承下さい。

下記の内容には保証期間内でも有償修理となります。

①本取扱説明書記載の、ご使用者による初期点検(お届け時の動作確認)、定期点検(1ヶ月ごとの、フル充電)をされていない時。②お客様による改造・加工や修理を起因とする故障。③不適当な取り扱い又は使用による故障。④火災、地震、水害、異常気象他天変地異等、原因が本機以外の理由による故障又は損傷。⑤ご使用後の外装面の傷、破損、外装部品の交換。⑥取扱説明書通りに正しく使用されなかった場合。⑦付属のACアダプターと別売の当社のソーラーパネル以外の機器を使って本製品を充電した場合は保証対象外。⑧お買上を証明するレシート・納品書等の提示がない場合。

～ 当社は防災用品のエキスパート。非常時に役立つ豊富な製品を提供しています。～
下記ホームページに全商品をご覧下さい。

EVERエバパワーブライト
Power-Bright® 総発売元

健康・快適・安全を世界から
METEX
株式会社メテックス

〒106-0044 東京都港区東麻布3-3-9
アネックス麻布十番オフィス3階
TEL 03-3589-3300 www.metex.co.jp

お客様相談室

TEL: 03-3589-4555 (平日9:15~17:15)
FAX: 03-3589-5500 (24時間受付)
E-mail: metex-master@metex.co.jp

メテックス 検索



EVERエバパワーブライト
Power-Bright®

FMメガパワーステーション

モデルNo. SSBFMP5

※別紙【名称説明】と
ご一緒に、お読み下さい。

取扱説明書



- 1) 本製品は非常時の停電対策として、ソーラーパネル(出力20W以上を推奨)と組み合わせて利用されることがほとんどです。この取扱説明書は、姉妹品「エバブライト®21Wソーラーパネル」との組合せで、使用方法を説明しています。
- 2) 本製品と、ソーラーパネルや外部機器との接続には、必ず付属の正規アクセサリー(ACアダプター・接続ケーブル・プラグ等)やカーインバーター(車のシガーライターから本機を充電)等のアクセサリーも当社認定の正規アクセサリーをご使用下さい。正規品以外を使用された時は、当社は責を負いかねます。
- 3) 本製品は、経済性を重視した修正正弦波を採用しています。家電製品(主としてモーターを使用する扇風機・ドライヤーの一部)で、正弦波(AC電源)にしか対応していない製品は、取扱説明書に、「家庭用電源をお使い下さい」と記載してあります。不明の場合は、製品のメーカーに、修正正弦波に対応しているか、ご確認の上、本機をご使用下さい。
- 4) 本機を、姉妹品「エバブライト®21Wソーラーパネル」に常時接続すると、太陽光により本機を経済的に充電できますし、非常時に停電が長引いても太陽光の照度が充分あれば、昼間充電し、夜間に照明や小型TV等に活用する事が出来ます。ソーラーパネルの発電量は、太陽光の照度と、パネルの総面積に比例しますから、21W以上の容量のパネルをお勧めします。発電能力を増加するには、連結ケーブル(別売)を使って2枚以上のパネルを連結するか、40W以上の大容量パネル等のご利用が効果的です。40W以上のパネルの詳細はお客様相談室にお問合せ下さい。

健康・快適・安全を世界から
METEX
株式会社メテックス

<重要なお願い>

商品受取後、緊急時等にすぐ活用できるよう、取扱説明書を必ずすぐ読み、初期点検を実行、製品が正しく作動するか、ご確認の上、不良や不具合があれば、必ず製品受取り後10日以内に当社お客様相談室までご連絡下さい。不良・不具合と判断された初期不良は当社にてお引取りします。11日目以降は、お客様ご自身で当社にお持ち込み頂く、「**持込修理**」となります。当社の了解なしに着払いで送られた場合は、受取りをお断りします。

1) 外観検査：製品を受取り後、 **外観に傷やへこみがないか**確認。

2) 全ての機能が動作するか、確認。

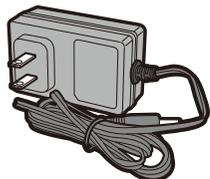
- ① 本体を充電： **ACアダプター**を使って家庭用コンセントから、又は、
 DC接続ケーブルを使ってソーラーパネルから本体を充電
 電池残量表示(乾電池の形)点灯
- ② 外部機器へ給電： **ACコンセント×2** **DC出力** **USB×2** **タイプC**
- ③ **LEDライト**点灯 ④ **FMラジオ**が聴こえるか

3) 説明書類が揃っているか、確認。

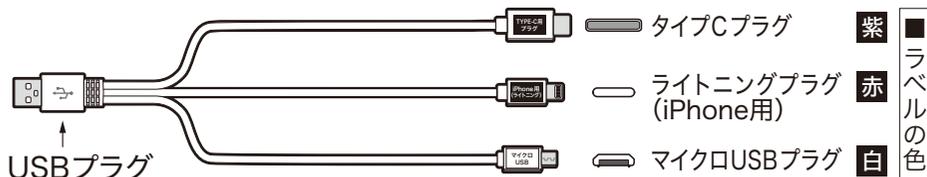
- 取扱説明書(本書) 名称説明 重要なお案内
 使用可能製品一覧表 / お勧め製品・アクセサリ
 ご使用者登録はがき(ご記入の上、1ヶ月以内にお送り下さい)
リチウムイオン電池安全情報をお届けするのに必須の情報です。

4) アクセサリー類が揃っているか。

- ACアダプター** (家庭用コンセントから充電) **カーシガレットライターアダプター(出力用)** (車で使用するカークリーナー等を本機と接続して使用する場合)



- 出力用USBケーブル【充電専用、データ転送不可】**
(本機のUSB出力から、携帯電話等のUSB機器充電)



<実際の・経済的で、安全な使用方法>

1. リチウムイオン電池製品を長く安全に、又、必要な時にすぐに使うには、過充電と過放電を避けることが重要。受け取ったらすぐに家庭用コンセントでフル充電、使わなくても3ヵ月に1度は電池残量を確認。残量が1以下の場合には過放電を避ける為、すぐにフル充電。長く経済的に使うために、家庭用コンセントでフル充電した後は、ソーラーパネルで常時充電すると経済的。
2. ソーラーパネルの充電可能ライトが点灯している時は、携帯電話等のUSB機器や、ノートパソコンを直接充電できます。

リチウムイオン電池製品を安全に使うために

リチウムイオン電池は、日本人発明の従来の充電電池より小型軽量・大容量で、便利な充電電池で、日常生活に不可欠な製品ですが、素材不良等によりごくまれに本体が膨張し、破裂したり発火する事があります。実際の発生率は非常に低率ですが、より安全にお使い頂くために、ご使用にあたっては下記にご注意下さい。

家庭用等のAC電源で本機を充電し**満充電になったら、過充電を防ぐためコンセントを抜く。**満充電後のソーラーパネル充電は、**過充電となりにくいので常時ソーラー充電にすると自然放電量が減り経済的。**自然放電量はごくわずかなので**使用しない時は3ヶ月に1回電池残量を確認。**

過放電を防ぐ為、電池残量が1~0メモリになったら、すぐに満充電になるまで、再充電する。長時間電池残量ゼロの状態(過放電)を続けると、蓄電機能が大幅に低下・喪失します。

本体を**ぶついたり、落としたり、叩いたり、衝撃を与えない。**

本体を**高温の環境下(熱くなる調理用品や電気ヒーター等のそば、高温となる閉め切った夏の車内等)や火気の近くで保管・使用しない。**

本機は防水仕様ではないので、**雨や水がかかったり、水気のある多湿の場所では保管・使用もしない。**

二次被害を防止するため、乳幼児や引火物の近くで使用・保管しない。

本機の充電・接続は**付属の純正アクセサリか当社推奨品を使用。**それ以外は、**保証の対象外**です。

万一煙や火災が発生した時は、**下記対策が有効**です。消火の際は、電池や本体から出てくる煙を吸わないよう注意。

- コンセントから充電中の場合は、コンセントの元を抜く。
- 消火器で消火。消火器が無い場合は大量の水をかけて下さい。
- 不燃性シートがあれば、全体を覆い、空気を遮断。

お手入れは、乾いた布で拭き、シンナー等のアルコール系クリーナーや、中性洗剤は**使用しない。**

!
重要

使用方法：FMメガパワーステーションを充電

FMメガパワーステーションの充電は下記3方法。

1) 家庭用コンセント(AC電源) 2) カーライター 3) ソーラーパネル(別売)



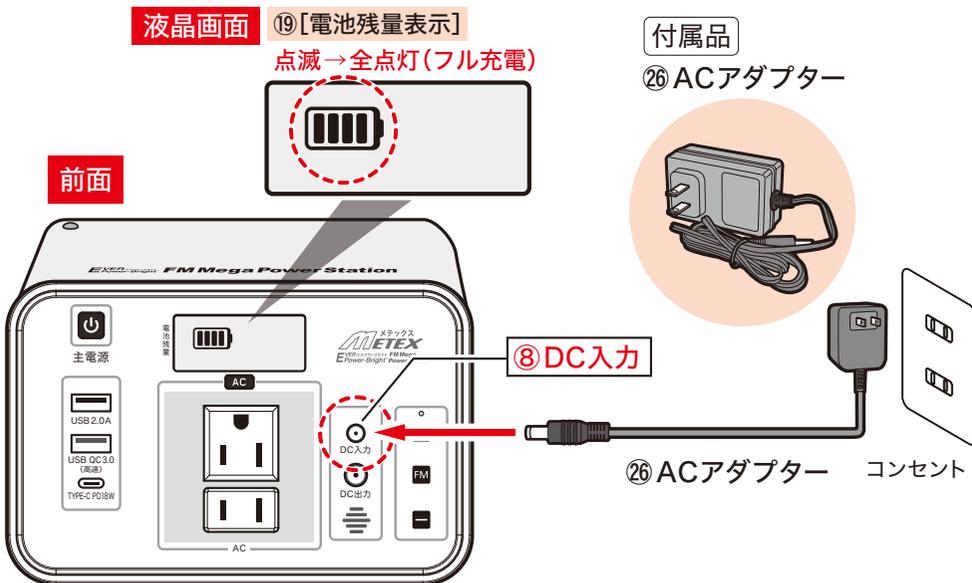
⚠️ 最初に、外部電源(家庭用コンセント等)でフル充電

(本機は工場出荷前検査でフル充電にして出荷していますからお手元に届いた時に 電池残量が充分あり電池表示がフル充電になっている事がありますが正常)

1. ACアダプター充電

⚠️ 必ず付属のアダプターを使用して下さい。それ以外のACアダプターを使うと、故障の原因となります。

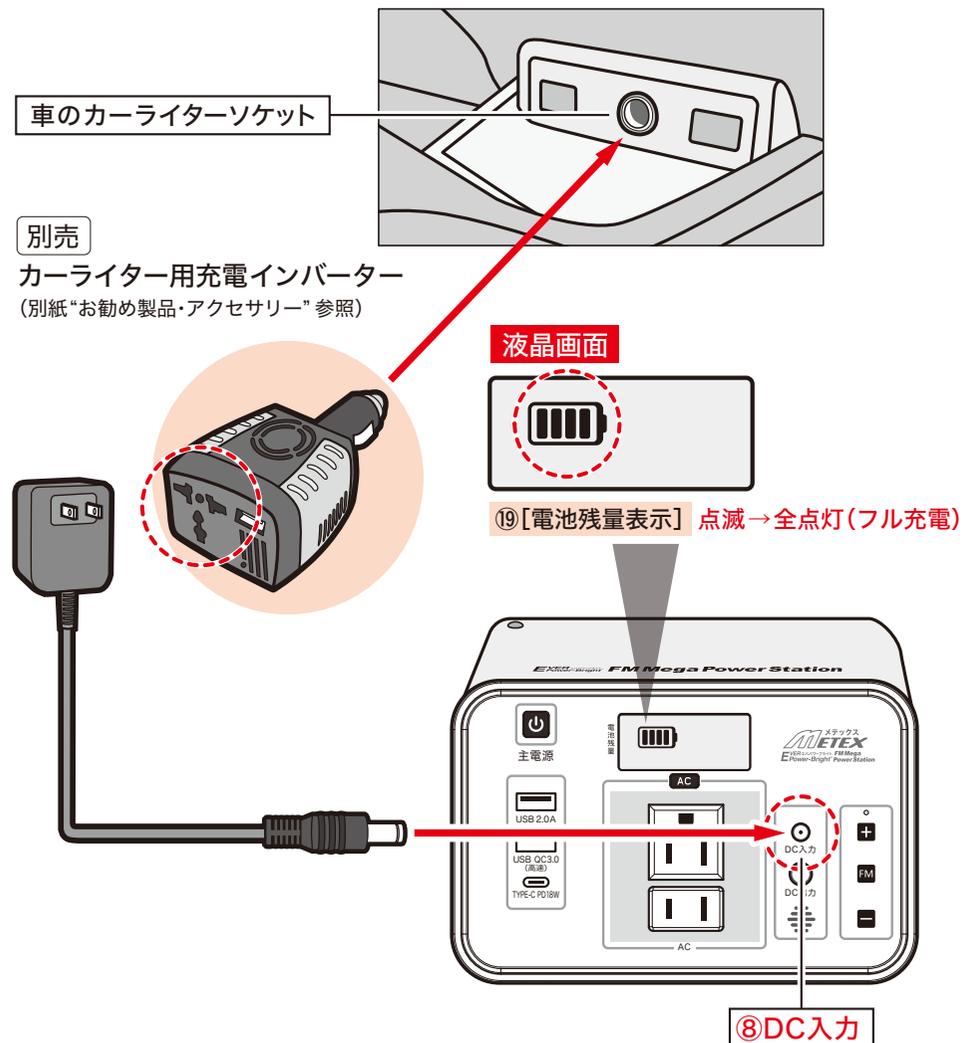
②⑥ACアダプターの差込プラグを、家庭用コンセントに差し、反対側の丸プラグを蓄電池の⑧DC入力に差すと充電開始、⑲充電残量表示が、電池残量に応じ1~4個が点滅を開始。満充電(約4~5時間)になると全点灯になるので、必ずコンセントから抜く。充電中はACアダプターが60℃程度まで上昇し、熱くなるが正常。もし蓄電池が触れないほど熱くなったら、コンセントから抜いて充電を中止。蓄電池・ACアダプターは、布等でおおい高温にならない環境で充電、熱がこもらないように注意。



2. 車からインバーター(別売)で充電

カーライターから充電する時は車のバッテリーあがりを防ぐため**エンジンをかけたまま**にして下さい。

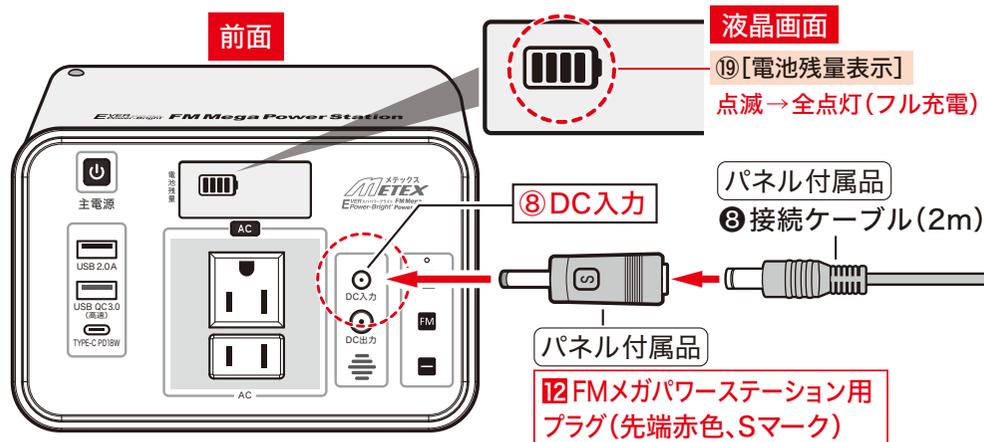
- 1) カーライターソケットにインバーターを差します。反対側のACコンセントに本機に付属している②⑥ACアダプターのプラグを差し込み、反対側についている細いプラグを**本機の⑧DC入力に差し込みます**。家庭用コンセントで充電する場合と同じでゼロから満充電まで約4~5時間かかります。
- 2) 充電前に、車の取扱説明書をご参照下さい。



3. ソーラーパネル充電

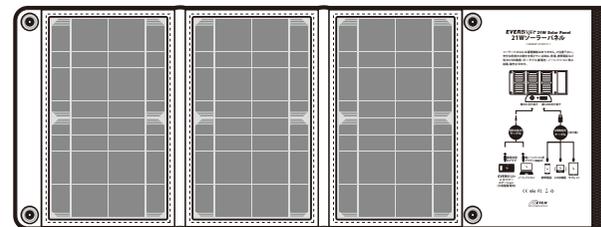
ソーラーパネル充電(ソーラーパネルのプラグ等の説明番号は、姉妹品「エバーブライト 21Wソーラーパネル」の取扱説明書の番号を引用しています。ソーラーパネルの発電による充電は、太陽光の照度や雲の遮り、又パネルの能力により大きく影響され、本機の場合、フル充電までに数日間(延べ約25時間)かかる事がありますから、ソーラーパネルによる充電は、緊急時の停電などの際の、補完用又は、本機を家庭用電源等でフル充電した後、ソーラーパネルを利用して、充電残量の低減を防ぐ用途としてご利用下さい。又同じ21Wか更に大容量の40Wパネルを増設されることをおすすめします。

- 1) 「ソーラーパネル」の丸型の③DC出力端子に、「ソーラーパネル」付属の⑧接続ケーブルの片方の端を差し込む。
- 2) 「ソーラーパネル」付属の⑫FMメガパワーステーション用プラグ(先端赤色のSマーク)を装着後、FMメガパワーステーションの⑧DC入力に接続。絶対に⑨DC出力に間違えて差さない。
- 3) 「ソーラーパネル」を開き太陽光にあて一定以上の光量があると、「ソーラーパネル」の大型ポケットの中の[④発電(充電)表示ライト]が点灯。但し対象機器に実際に給電できるかはその機器の消費電力と必要電流量によるので注意。不十分な太陽光の照度では発電(充電)表示ライトが点灯していても発電しない事があるので注意。
- 4) 「FMメガパワーステーション」側の[⑨電池残量表示]灯が点滅するのを確認して下さい。フル充電になると点滅が点灯に変わる。



【姉妹品】 **21Wソーラーパネル** モデルNo. SSBSP-21WP

■パネル付属品



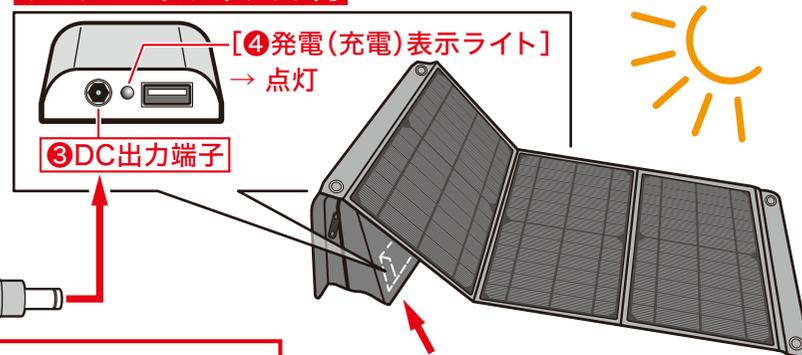
ソーラー充電時間の目安: 24,000mA(88.8Wh)の充電容量のFMメガパワーステーションの場合、約4万ルクス(晴天の午後3時頃の太陽光照度)で、連続約25時間程度で満充電になります。電圧がスマホ等より高いiPhone等の場合、照度が低いと発電(充電)表示ライトがついていても充電可能レベルに達しない事があります。

◆FMメガパワーステーション(88.8Wh)	21W×1	21W×2*
	約25時間	約14-15時間

*パネルを2枚使う場合は **ソーラーパネル 2枚連結用ケーブル** を使用。

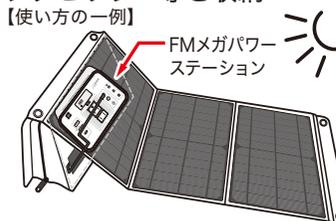


ソーラーパネル ポケット内



曇りの日や夕方等、太陽光の照度(強さ)が弱いと、ソーラーパネルの出力が不十分となり、「パワーステーション」の充電に必要な電力量に満たないため「パワーステーション」が充電できず、電池残量数字が点滅しません。ソーラーパネルによる充電は、十分な太陽光のある環境下で行って下さい。

21Wパネル『大型ポケット』FMメガパワーステーション本体やアクセサリ等を収納【使い方の一例】



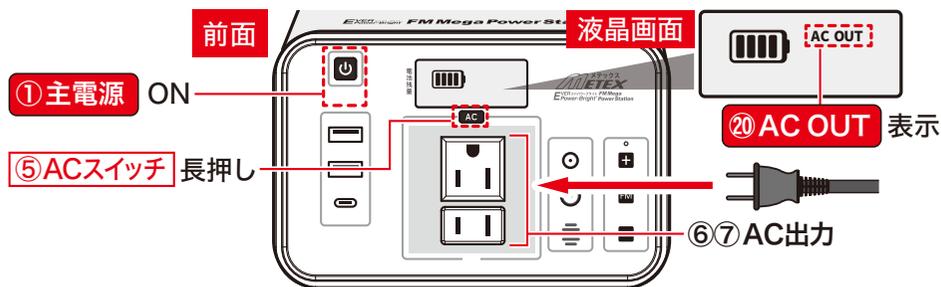
使用方法：小型家電用品・パソコン・USB機器(携帯電話等)への給電・充電

1. AC出力による給電・充電

注意

本機は80W以下の大部分の家電製品に対応していますが、交流電源は修正正弦波を採用しているため、**主としてモーターを使用している修正正弦波に対応していない家電製品(扇風機・ドライヤー等)を使用できない**ことがあります。家電製品ご使用前に家電製品の取扱説明書をまず読み、取説に、「電源は家庭用電源をお使い下さい」と記載がある場合、本機が作動しない、最初は作動しても少しすると作動しなくなることがあります。本機で家電製品を使う前に必ず、電源が家庭用電源に限られているか、予めご確認下さい。もし不明な場合は、家電製品のメーカーにご確認下さい。修正正弦波非対応の製品を使用され、製品に不都合や不具合が生じても、保証対象外ですから、ご注意下さい。

- ①主電源ボタンを押し液晶画面を表示させてから、⑤ACスイッチを長押しすると液晶画面内に⑳「AC OUT」が表示される。
- 使う製品のプラグを本機の「⑥⑦AC出力」のコンセントに差し込む。
- 消費電力連続80ワット(最大120ワット)までの製品が使える。80W以上の製品を使うと過電流保護機能が働き、電源が切れるので、その家電製品の使用を止める。



※家電製品使用後は、必ず⑤AC電源スイッチを長押しして⑳[AC OUT]が消えたことを確認。切らないでおくと、電池が消耗。

※AC電源を使用する医療機器には本製品を使わない。
※家電製品(特にモーターを使った製品)は起動時に大きな電力を必要とする製品もあります。

●本製品は下記安全装置を内蔵

家電製品に充電開始後、本体の温度上昇を抑えるため、本機のファンが作動し回転音が聞こえますが正常です。又家電製品の使用終了後も、ファンの回転がしばらく続きますが正常ですから、ファンが停止するまでACスイッチを切らないで下さい。

●120W以上の出力になると、保護機能が作動し電源が切れます。その家電製品の使用を中止して下さい。

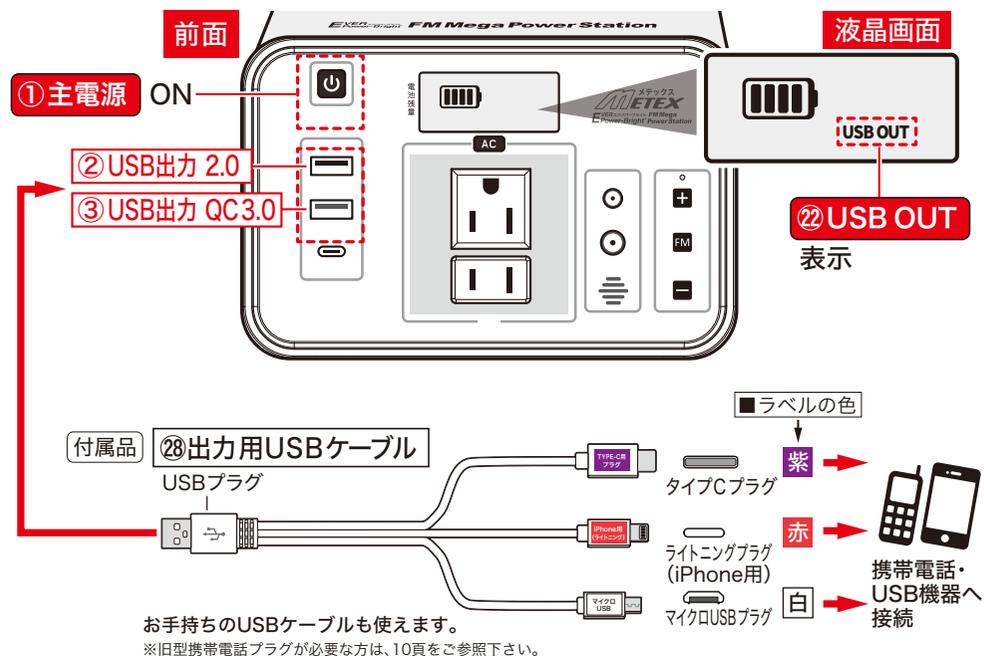
※ノートPCを本製品のACコンセントから充電する場合、PCの機種によっては充電制御の設定により100%充電されない場合があります。その場合はPCの設定を確認。

■使える家電製品及び時間の目安

家電製品	消費電力(W)	時間(約)
LED卓上スタンド	6	14
ノートPC	16	5
扇風機	20	4
電気毛布	27	3

2. USB出力での給電・充電

- ①主電源ボタンを押し、画面を表示させる。⑳出力用USBケーブルのUSBプラグを本体の、②③USB出力2口のどちらか(充電される機器がQC3.0対応なら③)に差し込み、反対側のタイプC・ライトニング・マイクロUSBのいずれかを、充電する機器に差します。充電が開始されると、㉑USB OUTが表示されます。USB出力による携帯電話のフル充電所要時間は、機種により1~2時間です。
- 複数のUSB機器を充電するには、残りのUSB出力か、市販のUSBコンセントをAC出力に差すと可能です。



お手持ちのUSBケーブルも使えます。
※旧型携帯電話プラグが必要な方は、10頁をご参照下さい。

※①主電源ボタンはオートパワーオフ機能付。次の場合は自動的に電源が切れます。

1) スイッチを入れた後、機器を接続しない場合：約30秒

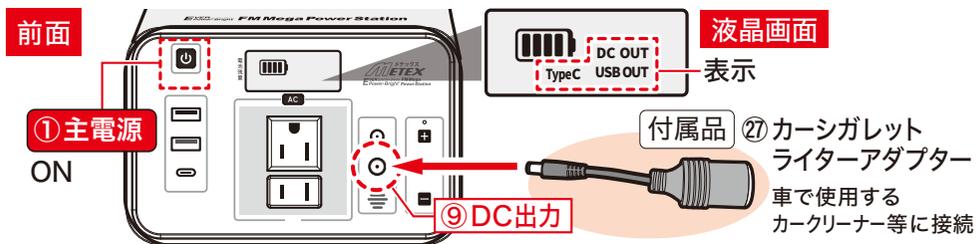
2) 接続した機器がフル充電になって、そのままにしておいた場合：機器によって異なります。

スマートウォッチなどの微弱電流の機器を充電する場合は①主電源ボタンを押し、さらにもう1回押すと「TypeC」、「DC OUT」、「USB OUT」が表示されます。この状態でUSB接続すると、100%充電されて充電電流がストップしても自動ではスイッチは切れません。①主電源ボタンを1回押すと「TypeC」、「DC OUT」、「USB OUT」の表示が消えます。そのあと①主電源ボタンを長押しすると電源が切れます。

※タイプC(USB-C)に対応した機器を使う場合はその機器に付属しているケーブルを使って下さい。タイプCを接続すると画面内の㉑TypeCが点灯します。

3. DC12Vで動作する車用小機器等を使う時

①主電源ボタンを押すと⑨電池残量が表示されます。さらに①主電源ボタンを押すと「TypeC」、「DC OUT」、「USB OUT」が表示されます。付属の⑦カーシガレットライターアダプター(下記)を使用して本製品の⑨「DC出力」に接続して、使用するDC機器を接続します。DC機器が充電できる機器であれば、100%充電になっても自動では切れません。①主電源ボタンを1回押せば「TypeC」、「DC OUT」、「USB OUT」が消えます。そのあと①主電源ボタンを長押しすると電源が切れます。



注意 この⑨のDC出力の電圧は10ページの「仕様」に記載の通り12V-16.8Vです。この電圧は内蔵電池の残量によって電圧が変化しますから、接続する車用小機等の動作電圧の仕様によっては動作しない場合もあります。車用小機器をお使いの場合はその機器の仕様書をお確かめ下さい。

4. ライトを使う時【LEDライト】



5. FMラジオを使う時【ワイドFM】

電源入: ⑬ FM ボタンを押す。

選局※: 自動で選局を開始し、⑪が点滅。選局されると⑪点灯。再度、⑬ FM を押すと次の局を選局。選局されると、⑪点灯。

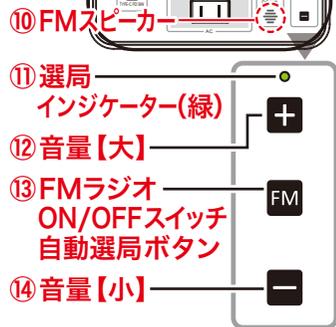
アンテナ: ⑱ FMアンテナを伸縮して感度を調整。

音量: ⑫ + / ⑭ - ボタンを押して音量を調節。

電源切: ⑬ FM ボタンを長押し。

(ワイドFMについて:右頁の説明をご参照下さい▶)

※選局の順番:低周波数→高周波数。108MHzに達した場合は、76MHzに戻って再び選局します。



▲ 使用上の注意

- 一部携帯電話会社は、自社アクセサリ推奨の為、本機使用時、携帯画面に、「このケーブルは認定されていません、正常に動作しない事があります」等と表示されますが、無視して継続すると、正常に充電されることがほとんどです。
- パススルー機能(パワーステーションをACアダプター充電しながら、AC出力/USB/DC出力で給電)は可能ですが、電池に負担がかかり、電池寿命が短くなります。
- ショート(短絡)を避けるために金属類(コイン、ヘアピン、鍵等)を近づけない。
- 目を傷める可能性があるため、LEDライトを直視したり、人の顔に直射しない。
- 本製品にタオルや衣類等を掛けて、冷却ファンの作動を妨げない。
- 充電中はテレビやラジオ等の電気製品から離して相互干渉を防ぐ。
- 動作環境範囲:温度10~40℃ 湿度15~80%

- 本製品を火の中、水の中、その他液体の中に入れて処分しない。
- 重いものを載せない。
- 本製品を分解、改造しない。
- 本製品は防滴・防水仕様ではありません。多量の水・高湿度の環境(雨・水中・サウナ・プールサイド)には不適。
- 本製品を高温多湿の環境(炎天下の車内、ストーブやコンロの近く、風呂場等)で使用・保管しない。
- 携帯電話のメモリの不測の消滅に備え、本製品で携帯電話を充電する時はバックアップを取る。
- 使用しない時は、必ずすべてのプラグやコードは抜いておく。
- 本体のコード接続部は常に清掃、形状を確認、端子を無理やり差し込まない。
- シンナー等のアルコール系クリーナーや中性洗剤は手入れに不適、乾いた布で拭く。
- 幼児の手の届く所に保管・放置せず、使用させない。

<仕様>

◆サイズ(約):155×102×88mm ◆重量(約):990g ◆電池種類:リチウムイオン電池(充電可能回数:約500回) ◆電池電圧/容量:3.7V/24,000mAh(88.8Wh) ◆DC入力:DC19V/1.5A ◆出力電圧/電流/ワット:①AC修正正弦波(1個、100V/80W連続、120W最大) ②DC(1個、12V-16.8V/10A[連続], 13A[最大]) ③USB 2.0(5V/2A) ④USB 3.0(5V/2A, 9V/2A, 12V/1.5A, QC3.0/18W) ⑤USB-C(5V/2A, 9V/2A, 12V/1.5A, PD18W) ◆FMラジオ周波数:76~108MHz(ワイドFM) ◆FMラジオ使用可能時間(音量/小):約120時間 ◆LEDライト(ルーメン/使用可能時間):ON(220/22)▶SOS(200/28)▶点滅(210/28)のサイクル ◆付属品:ACアダプター、カーシガレットライターアダプター(出力用)、出力用USBケーブル(USBプラグ+iPhoneライトニング/マイクロUSB/タイプC)、取扱説明書、リチウムイオン電池使用製品(大容量蓄電池)使用者登録はがき【ご記入の上、弊社宛にお送り下さい】 ◆原産国:中国

※本製品の本体は、交流出力(ACコンセント付)ができる仕様のため、電気用品安全法の規制対象ではありません。

Li-ion リチウムイオン電池 リチウムイオン電池はリサイクル可能な資源です。リチウムイオン電池の廃棄については、当社お客様相談室(03-3589-4555)まで連絡下さい。

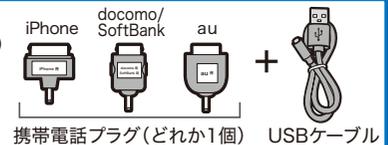
※本製品は、緊急時の供給対応の為、複数供給ソースを確保しています。供給者による多少の仕様違いや、外装等が異なる事がありますが、同等の基本性能を満たした製品ですから、ご了承下さい。 ※仕様は改善や改良のために予告なく変更されることがあります。 ※包装やカタログの色と実物の色とは、印刷の都合により異なることがあります。

別売アクセサリ

◆旧型携帯電話プラグ+USBケーブル 550円(税込)

右記のいずれかの携帯電話端末接続用プラグ及びケーブルで接続できます。

※価格は予告なく改訂されることがあります。



「ワイドFM」が普及し、従来の民法ラジオ局の中波(AM)放送が、FMで聴取できます。東京・大阪以外の地域の周波数は、下記総務省のホームページをご覧ください。オートチューニングでは、地域によっては隣県などの受信局の弱い電波を拾って雑音が選局される場合があります。受信可能局が選局されるまで選局ボタン押下によるチューニングを継続して下さい。

総務省HP: http://www.soumu.go.jp/menu_seisaku/ictseisaku/housou_suishin/fm-seibi.html

東京: TBS: 90.5MHz / 文化放送: 91.6MHz / ニッポン放送: 93.0MHz

大阪: ABC: 93.3MHz / MBS: 90.6MHz / OBC: 91.9MHz